



～何を掲示する？～

4月の職員会議で、教室のUD化を図るため、掲示物の提案をしたことを覚えていますか？

今回は2年4組 湯浅先生の教室を紹介したいと思います。
湯浅先生の教室を見ると

- ①黒板に掲示物（プリント）がない
- ②黒板横はできる限り掲示をしない
- ③手書き要素を無くす（できる限り作ったもの）という三つの特徴がありました。

さて、ここでとある先生の黒板横をみてみましょう。



この人の黒板は黒板上や横に

- ①賞状②時間割③班の役割④写真⑤写真⑥掃除当番表⑦時程表
 - ⑧連絡ボード⑨テストの受け方⑩ボール貸し出しについて
 - ⑪委員会⑫学年通信⑬西中スタンダード⑭給食の片付け方の14種類を掲示しています。
- 果たしてこんなに掲示する必要があったのでしょうか・・・？
ここで大切なことを押さえておきますが、

何も掲示しない ≠ よいこと

大事なことは、『1年間掲示する必要があるのか』『授業に集中できる環境か』を考えることです。ちょっと難しいな・・・と思う人でも、まずは『黒板に何も貼らない』ことから初めてみませんか？

